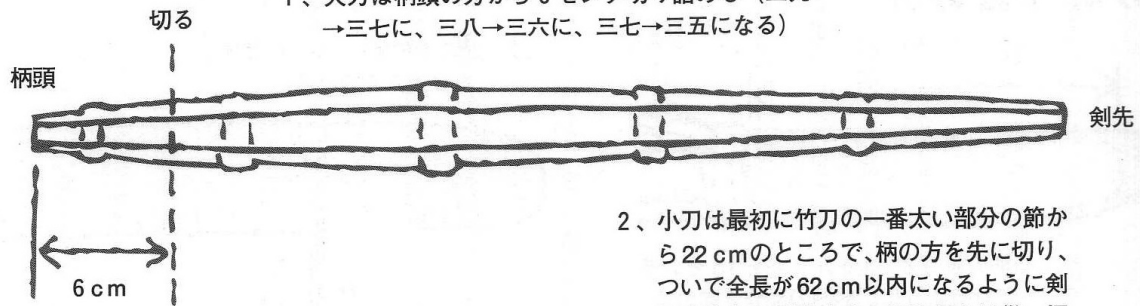
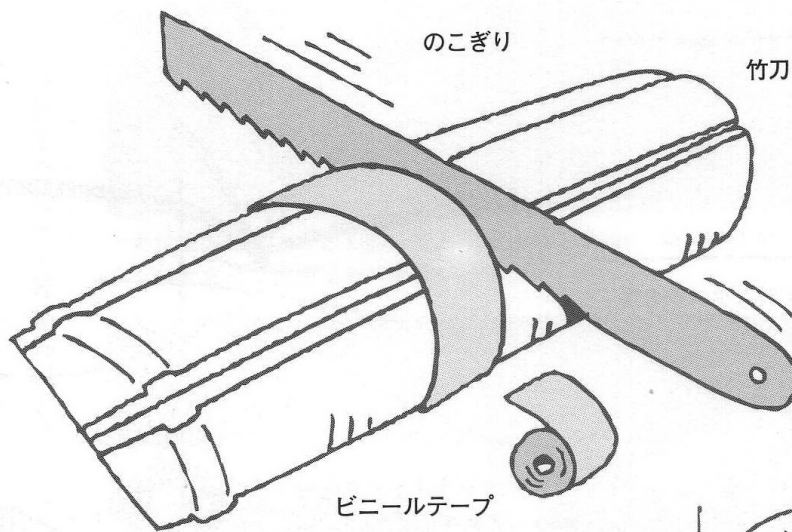
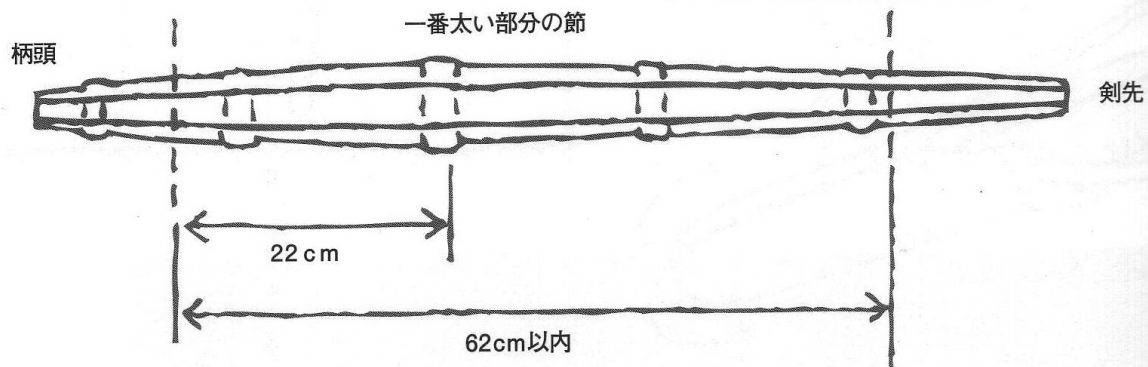


1、大刀は柄頭の方から6センチ切り詰める（三九→三七に、三八→三六に、三七→三五になる）

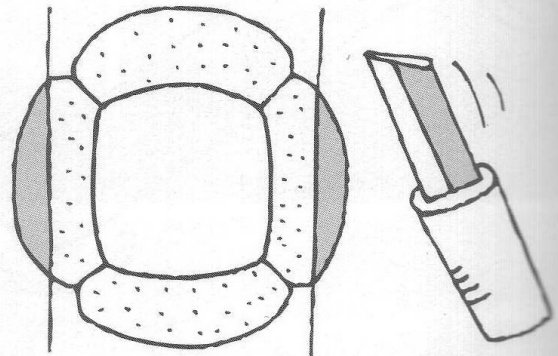
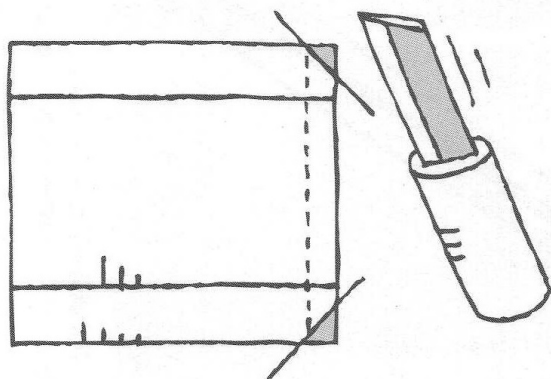


2、小刀は最初に竹刀の一番太い部分の節から22cmのところまで、柄の方を先に切り、ついで全長が62cm以内になるように剣先の方を切り詰める。柄の長さは拳一握り半（13～15cm）が使いやすい



3、竹刀を切る時は、切る部分にあらかじめビニールテープを巻いて、そのテープに添って金属用の目の細かいのこぎりでも切ると、竹刀がささくれない

4、切り口はカンナやナイフで削って丸くしておく



5、竹刀の柄の部分は、サイドを少し削って小判型の形状にしておくと使いやすい（とくに上段に構えた大刀は、疲れてきたりすると柄が回っていることに気がつかないことがあるので）